

多様な性に関する相談窓口(無料)の設置と支援者研修会・連絡会議を開催します



令和7年(2025年)6月5日

東海市記者会見資料

市民協働課

多様な性に関する日常生活や職場等での悩みや困りごとなどを無料で相談できる窓口を設置します。

また、多様な性に関する知識の向上や情報共有、LGBTQ+（性的マイノリティ等の多様な性）の方に寄り添った取組を推進するため、LGBTQ+の方への支援者となり得る可能性が高い福祉関係者等や関係各課等による支援者研修会・連絡会議を開催します。

【相談窓口】

- 相談できる方
 - ・市内在住、在勤、在学の方
 - ・当事者だけではなく、その家族やLGBTQ+の方を雇用する市内事業所も可能
- 相談方法等（いずれも事前予約制）
 - ・電話、対面（市役所を含む市内公共施設）、WEB（いずれも相談は無料）
- 相談回数・時間（予定）
 - ・年6回、午前9時～午後9時
- 相談員（予定）
 - ・多様な性に関する相談対応の実績がある県内のNPO法人
- 相談例
 - ・誰にも自分の性自認・性的指向を打ち明けられずに辛い思いをしている
 - ・職場などでカミングアウトされたがどのように接したら良いのか分からない など

【支援者研修会・連絡会議】

- 内容
 - ・LGBTQ+に関する正しい知識の習得と地域の中で良き理解者を増やし、誰もが自分らしく生きられるまちを目指して、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、人権擁護委員等や関係各課等による支援者研修会・連絡会議を開催
- テーマ等（予定）
 - ・LGBTQ+とは、配慮のある言葉遣いや文書作成、相談窓口への繋ぎ方 など
- 開催回数
 - 年1回

【予算措置】

＜歳出＞多様な性に関する相談事業 255千円

